

株式会社大村製作所

埼玉県東松山市

生産性向上

需要獲得

担い手確保

ものづくり

サービス

ポイント

「走る」部品から「飛ぶ」部品まで歴史に裏打ちされた「技術」で応える

- JIS Q 9100 取得による航空機・宇宙分野への事業拡大
- 自社製作の工作機と汎用機の組合せによる生産ラインにより、高いコスト競争力を実現
- Φ 0.06 の穴あけ～Φ 1200 の大径から材質、数量問わず、あらゆる金属加工に対応

企業基本情報

所在地	埼玉県東松山市大宇下唐子 1606
電話/FAX	0493-23-1288/0493-24-2767
URL	http://www.ohmurasei.co.jp
代表者	代表取締役社長 大村 隆夫
設立	1930年
資本金	9,000万円
従業員数	155人



会社概要

ディーゼルポンプ部品などの自動車部品を主力に、ジェットエンジン部品等の航空機、宇宙ロケット向け部品を製造。Φ 0.06 の穴あけ～Φ 1200 の大径までの加工の他、アルミ、チタン、インコネルまで材質、数量問わず、あらゆる金属加工に対応する高い技術力を有している。また、既述の高い技術力から、同社で工作機を製作、自動化ラインを構築し、品質の安定化、省力化に取り組んでいる。



会社外観

革新的な製品開発や創造的なサービスの提供に関する取組の内容

▶▶▶ 航空機・宇宙分野への事業拡大

主力の自動車部品加工の他、事業拡大を図るため、航空機・宇宙分野に進出。ISO9001、ISO14001 取得の他、JISQ9100 を取得。高い技術力に加え、同認証の取得により受注獲得へと繋がっている。また、埼玉県航空・宇宙産業参入支援事業費補助金（平成 28 年度、平成 29 年度）に採択された他、（独）宇宙航空研究開発機構の特許および（独）科学技術振興機構の研究成果最適移転事業・成果育成プログラム B（独創モデル化）の成果を基に航空機向け「ガスタービン向けの燃料ノズル」を開発し事業化を実現した。



ガスタービン向け燃料ノズル

▶▶▶ 自社製作の工作機と汎用機の組合せによる効率的な生産ライン

高い技術力を背景に、専用工作機械を製作。また専用工作機械と汎用機と組み合わせた自動化のラインを構築し、生産性の向上に努めている。自動化、機械化したことで製造面の人員数も抑えることができ、また品質面の安定にもつながり、検査人員も少なく済んでいることから、量産品におけるコスト競争力につながっている。管理面での業務効率化については、Cloud2 mfg によるクラウドシステムの構築及び、ArcSuite による文書管理システムを導入し間接業務の効率化を図っている。



加工・バリ取りの社内製専用機

▶▶▶ 材質、数量問わず、あらゆる金属加工に対応

車載部品、航空宇宙部品の優良な顧客より受注した製品の生産対応により得られた生産技術、製造管理技術、また品質管理技術により新規分野の顧客対応に柔軟に対応できる。その経験に基づく固有技術に加え新規設備投資による、切削加工の最適化・合理化を図りさらなる競争力を高めている。その一環とし 3D データの共有化により製造、および検査の工数削減によりリードタイムの短縮を図り顧客の短納期要求に対応している。また基礎加工技術の研究を客先より受け試加工に取り組んでいる。



同社看板（JIS Q9100 等認定）